

トライボロジー遺産認定14号

現存する日本最古の縦型および横型グリース製造釜

The Oldest Vertical and Horizontal Grease Kettles Extant in Japan

グリースはその利用し易さからあらゆる産業機械、機械部品の潤滑剤として幅広く使用されている。本釜はグリース製造に使用された現存する最古の反応釜である。

「縦型円筒型グリース製造釜ーダブルアクション攪拌タイプー」は、昭和31年に協同油脂操業の地である辻堂工場に設置された開放型の反応釜である。当時は汎用グリースとして普及が始まったリチウム石鹸グリースの量産試作釜（内容積：0.24m³）として、その後は少ロットサイズ製品の製造釜として50年間に亘り使用されてきた。この釜は、攪拌を内羽根、外羽根それぞれ逆回転で行う「ダブルアクション」という当時では珍しい形式となっており、現在の釜形式の原型にもなっている。

「横型円筒型鹼化釜ー築炉一体式直火加熱タイプー」は、昭和38年7月に辻堂工場に設置された密閉型の反応釜である。当時は、鉄鋼産業、自動車産業が増々盛んになり、集中給脂をはじめグリースが多量に必要とされるようになりつつあった。それらに 대응するため、効率よくグリースを製造するための加圧けん化釜（反応釜）（内容積2.04m³）として導入され、43年間に亘り使用された。その後、その有用性が認められたことから、同タイプの釜が増設されている。この釜は加熱するための築炉を抱えた直火の釜であり、これは今では殆ど見られない珍しい形式となっている。



縦型円筒型グリース製造釜
ーダブルアクション攪拌タイプー



横型円筒型鹼化釜
ー築炉一体式直火加熱タイプー

《写真提供：協同油脂株》

公開情報 現存する日本最古の縦型グリース製造釜

公開場所：協同油脂株式会社

住所：神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-30

電話番号：0466-33-3111（総務部）

公開日：会社営業日

公開時間：9:00 - 17:00（要事前連絡）

その他：受付エントランスに縦型グリース製造釜を展示

HPURL：<http://www.kyodoyushi.co.jp>

交通機関：JR東海道線辻堂駅より徒歩10分

